



編集者:おぐりえり

株式会社 鈴木住研
TEL 042-424-1449 FAX 042-424-1446
E-mail info@suzuki jyukuken.com
ホームページ <http://www.suzuki jyukuken.com/>

ハウジング用語 (三六) さぶろく

3尺(909ミリ)×6尺(1818ミリ)を定尺とする材料のこと。正確にこの寸法が無くても、量などを三六とよぶ。

お正月は江戸のパワースポット 日本橋七福神めぐりはいかがですか♪(´▽`*)

七福神めぐりとは?

七福神(しちふくじん)とは、福をもたらすとして日本で信仰されている七柱の神のこと。

東京の各地にこの七福神をめぐる札所があり、お正月に今年の福を祈念してお参りするという習慣があります。

江戸のお正月を感じる日本橋七福神めぐりへ

なかでも東京で過ごすお正月に七福神を巡るなら、日本橋七福神めぐりがおすすめ。日本橋周辺の下町の雰囲気味わったり、日本橋三越などの初売のセールも冷やかしたりしながら、比較的短距離で七福神をめぐることができます。

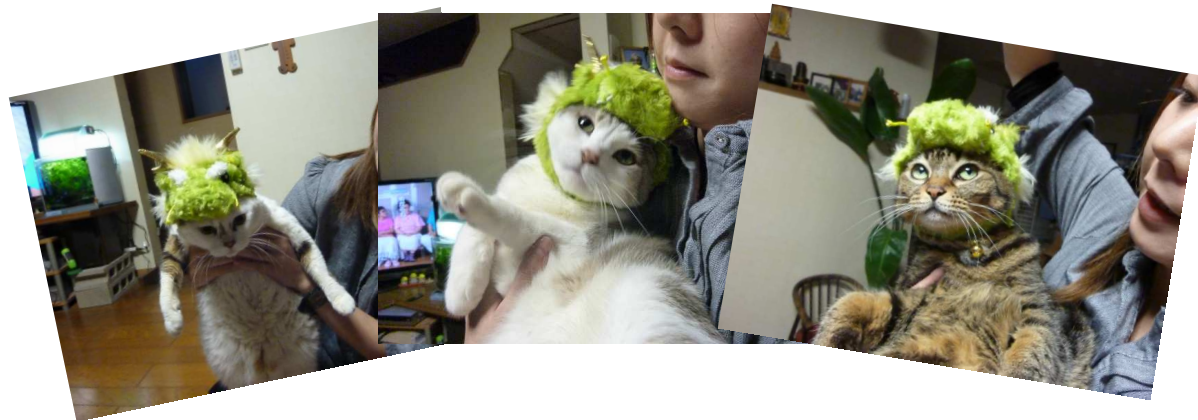
日本橋七福神めぐりのおすすめコース

日本橋七福神は七福神とは言っても、ひとつの神社に2つ祀られていたり、同じ神様がダブっていたりするので実際に回る神社は8つです(そのため、日本橋八福神めぐりとも呼ばれています)。

そして、実際に日本橋七福神めぐりを行う場合のおすすめコースは以下のとおりです。人形町駅から8つの神社をめぐる、三越前駅までゆっくり歩いて1時間半から2時間のコースです。



🐾よいお年をお迎えください🐾



UIシールドα (窓ガラス用紫外線赤外線反射吸収コーティング剤)

窓から省エネ ガラスに塗るだけで室内温度を低減します!

UIシールドαは、窓ガラス用コーティング剤で、塗るだけで近赤外線を50%カット。室内温度を2℃~5℃低減でき、最大20%の省エネを可能にします。

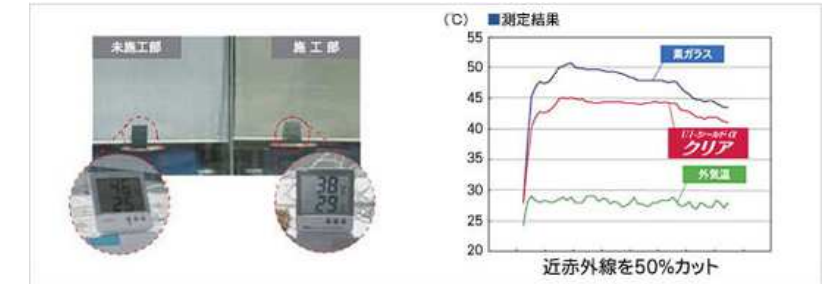
◆特長◆

■近赤外線を50%カット

塗るだけで-2℃~-5℃の効果(UIシールドαプラス)

熱線と呼ばれ、人が暑さと感じる一番の原因である近赤外線。

「UIシールドα」はこの近赤外線を50%反射・吸収。塗るだけで-2℃~-5℃の効果があります。オフィスや住宅の省エネルギーとCO2の削減に貢献します。



■紫外線を99%カット

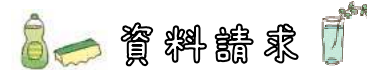
室内窓際物品を保護!

■長寿命化を実現

ガラスに近い硬度になる為、スキージーでの清掃や洗浄剤での清掃でも塗膜が劣化しにくく、従来の工法と比べてメンテナンスコストがかからなくなります。*フィルムは1H未満

■不燃性&抜群の透明度

■継ぎ目のないシームレスな美しい仕上がり



UIシールドα	窓ガラス用紫外線赤外線反射吸収コーティング剤	(株)ダイフレックス	<input type="checkbox"/>
誰でもできる わが家の耐震診断	耐震	国土交通省住宅局	<input type="checkbox"/>
住宅リフォーム支援制度 ガイドブック	減税・補助・融資を利用した 賢いリフォーム方法をご紹介	国土交通省住宅局	<input type="checkbox"/>
耐震の教科書	読んで良くわかる 耐震改修についての小冊子	リフォーム産業新聞社	<input type="checkbox"/>

にチェックを入れて下さい。

資料送付先

お名前:
ご住所:
ご連絡先:

資料請求先

株式会社 鈴木住研 行
FAX:042-424-1446
E-mail:info@suzuki jyukuken.com

季節のお手入れ(1月)
・空気の乾燥する季節です。火災にそなえ、消火器の使い方を確認しましょう。

1. 小網神社（福祿寿、弁財天）



1466年（文正元）、今から527年前に稲荷大神、倉稲魂命を主祭神として創建された都内有数の古い神社。配神として福祿寿と弁財天が祀られています。1868年（明治元）の神仏分離令の際、安置されていた観音さまは別のお寺に移されましたが、七福神の福祿寿と弁財天はそのまま祀られました。しかし国家神道の時代なので、弁財天は市杵島姫命として、福祿寿は密かに祀られ、公にお祀りされるようになったのは戦後になってからだそうです。

2. 茶の木神社（布袋尊）



昔、下総佐倉（現在の千葉県佐倉市）の城主、堀田家の守護神として祀られていたもの。この神社を祀って以来、屋敷はもちろんのこと、町方にも火災が起こらなかったことから、「火伏せの神様」と呼ばれ崇敬を集めています。茶ノ木神社に祀られている布袋尊は、1985年（昭和60）に合祀され、日本橋七福神に加わりました。

3. 水天宮（弁財天）



安産、子授けで有名な水天宮。その水天宮の境内に祀られている中央弁財天は、もと有馬家の下屋敷に祀られていたもの。9代藩主・有馬頼徳公はこれを深く信仰しており、加賀百万石の前田公と能の芸を競うことになった際、この弁財天に願を掛け、勝利をおさめたと伝えられています。学芸、財福、芸事の靈驗あらたかとされ、信仰を集めている弁財天。毎年5日と巳の日に扉が開き、拝観することができます。

4. 松島神社（大黒天）



昔、人形町周辺がまだ入り海だった頃、松の木がうっそうと生い茂る小島に祀られていたことから当初は「松島稲荷大明神」と呼ばれており、1916年（大正5）に「松島神社」に改称されました。松島神社の祭神は14柱。正徳の時代、この周辺を埋め立てて武家屋敷を造営するために、日本各地から様々な技術を持つ人々が集められ、居が構えられました。その際、街の中心にあったこの神社に、それぞれの故郷の神々が合祀され、たくさんの神様が祀られるようになったのだそうです。

5. 末廣神社（毘沙門天）



1596年（慶長元）に稲荷神社として鎮座し、吉原（当時は葎原と呼ばれていました。現在の日本橋人形町周辺）の氏神として信仰されてきた神社。1675年（延宝3）の社殿修復の際、本殿から末廣扇が出てきたことから「末廣神社」と呼ばれるようになったそうです。末廣神社には戦闘の神、勇気を与える福神として知られる毘沙門天が祀られています。毘沙門天の靈力により、多くの福德、特に勝負運が強くなるといわれています。

6. 笠間稲荷神社（寿老人）



江戸時代、宇迦之御魂神をご祭神とする常陸の国（茨城県）の笠間稲荷神社の分霊を祀ったのが笠間稲荷神社です。五穀、水産、殖産の守護神として信仰されています。寿老人は長寿の神にして、お導きの神、幸運の神として、人々の運命を開拓して下さる福德長寿の守護神とされる。

7. 相森神社（恵比寿）



創建は一千年以上前、聖徳太子がはじめて市を立てた際、市の守護神として仰ぎ、商売繁盛、福德の神と崇敬したことに始るとされる古社です。平安時代に藤原秀郷が平将門の乱を鎮定するために戦勝祈願したところされ、また室町中期にはひどい干ばつの折に江戸城の太田道灌が雨乞いのために山城国（京都府）伏見稲荷の五社の神、大己貴（大黒様のこと）を勧請して篤く信仰したと伝えられています。江戸時代は恵比寿・大黒は一對という考え方があり、相森神社には大黒様が祀られていたことから、相森神社を深く信仰していた神道家の吉川惟足によって恵比寿大神が奉納されたといわれています。

8. 寶田恵比寿神社（恵比寿）



宝田村の鎮守であり、もとは皇居前にあった宝田恵比寿神社。祭壇中央に祀られている恵比寿像は、1606年（慶長11）に三伝馬取締役の馬込勘解由が徳川家康から譲り受けたものだそうです。運慶作とも、左甚五郎とも伝えられている恵比寿像です。宝田恵比寿神社では、毎年10月19日、20日には盛大な「べったら市」が行なわれています。